

公 安 委 員 会 説明資料No. 1	『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画について	令和5年11月16日 警務部
------------------------	-------------------------------	-------------------

報告事項

県の総合計画「『人生100年時代のフロンティア県・香川』実現計画」(見直し)が9月県議会で議決されたので、その内容について報告する。

1 名称

「人生100年時代のフロンティア県・香川」実現計画
～みんなで子育て・挑戦できる・訪れたくなる香川をめざして～

2 趣旨

前計画である「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画（以下「前計画」という。）策定後も、新たな事象が発生している状況を踏まえ、改めて中長期的な将来を展望し、再構築するために計画内容の見直しを行ったもの

3 計画期間

前計画の計画期間を引き継ぎ、令和3年度から令和7年度までの5年間である。

4 計画の構成

本計画は、基本構想編と各論編から構成されている。

(1) 基本構想編

- 【基本目標】 「人生100年時代のフロンティア県」の実現
- 【基本方針】 ①安全・安心で住みたくなる香川をつくる「県民100万人計画」
 ②活力に満ち挑戦できる香川をつくる「デジタル田園都市100計画」
 ③多くの人が行き交い訪れたくなる香川をつくる「にぎわい100計画」
 ⇒ 3つの「基本方針」に17の重点政策を定めている。

(2) 各論編

施策を総合的、体系的に整理した「施策体系」で、26の分野の中に82の施策がある。

5 警察に関する政策等

(1) 基本構想編

- 【基本方針】 ①安全・安心で住みたくなる香川をつくる「県民100万人計画」
 ⇒ 交通事故や犯罪のない安全安心な社会をつくる〔重点政策6〕

(2) 各論編

ア 地域福祉の推進〈分野5〉

高齢者の安全の確保〔施策13〕

イ 安全で安心できる暮らしの形成〈分野9〉

安全な交通社会の実現〔施策25〕

犯罪に強い社会の実現〔施策26〕

暮らしにおける安全確保〔施策27〕

＜各論編に示す警察が関係する指標＞

分野番号	施策番号	施 策	指 標	目標値
5	13	高齢者の安全の確保	高齢者人口10万人当たりの交通事故による高齢者死者数	7.4人以下
9	25	安全な交通社会の実現	交通事故死者数	39人以下
			交通事故重傷者数	200人以下
	26	犯罪に強い社会の実現	刑法犯認知件数	4,000件以下
			重要犯罪検挙率	100%
	27	暮らしにおける安全確保	サイバー犯罪の検挙件数	150件以上
			特殊詐欺被害総額	7,000万円以下

公安委員会 説明資料 No.2	令和5年11月県議会定例会議案の概要について	令和5年11月16日 警務部
--------------------	------------------------	-------------------

報告事項

令和5年11月県議会定例会において、地域活性化のための予算議案等を提案する。

1 議案の概要

(1) 予算議案 1件

11月補正予算 8,572万3,000円

(2) 予算外議案 1件

警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

2 予算議案の内訳

(1) 歳出 (8,572万3,000円)

警察施設設備整備事業

ア 老朽化した第一分庁舎空調設備の更新（1年目）(6,630万8,000円)

イ 老朽化した高松北警察署2階空調設備の更新(1,430万円)

ウ 老朽化した東かがわ運転免許更新センター空調設備の更新(511万5,000円)

(2) 歳入 (8,572万3,000円)

歳出で計上する事業の財源に、財政調整基金を繰入、県債を充当

3 今後の予定

11月県議会定例会に予算議案については当初提案、予算外議案については追加提案後、総務委員会において審議

公安委員会 説明資料No.3	「令和5年度中国四国管区警察局優秀警察職員 表彰」受賞者の決定について	令和5年11月16日 警務部
-------------------	--	-------------------

報告事項

中国四国管区警察局内の優秀警察職員表彰の受賞者が決定した。

1 表彰種別（優秀警察職員）

中国四国管区警察局長賞詞

2 受賞者

警務部警務課

香川県職員 藤原 直美 (ふじわら なおみ) 57歳

3 表彰日時・場所

令和5年12月12日（火）午後2時30分 広島合同庁舎

4 表彰者

中国四国管区警察局長

5 功労の概要

香川県警察職員として拝命以来36年余りのうち、10年余りを警察署交通係、警察本部交通企画課にて勤務し、交通巡視員として交通指導取締りや、各種交通安全教室での安全教育に熱心に取り組むなど、県民の交通安全の確保に寄与した。

また、総・警務部門で25年余り勤務し、長期に渡り警察活動の根幹を支える業務に従事した。特に、平成31年3月の三豊警察署新庁舎移転においては、署の会計課長として陣頭指揮を執り、綿密な計画と的確な指示で速やかに勤務体制を確立させるなど、警察活動の基盤整備に大きく貢献した。

6 その他

四国警察支局内で4人が受賞